

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成20年11月14日
【四半期会計期間】	第67期第1四半期（自平成20年4月1日至平成20年6月30日）
【会社名】	マミヤ・オーピー株式会社
【英訳名】	MAMIYA-OP CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 滝沢 三規
【本店の所在の場所】	埼玉県さいたま市南区根岸三丁目23番10号
【電話番号】	048-710-4800
【事務連絡者氏名】	管理部長 吉野 利彦
【最寄りの連絡場所】	埼玉県さいたま市南区根岸三丁目23番10号
【電話番号】	048-710-4800
【事務連絡者氏名】	管理部長 吉野 利彦
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成20年8月8日付をもって提出いたしました第67期第1四半期（自平成20年4月1日至平成20年6月30日）四半期報告書の記載事項のうち、一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するために四半期報告書の訂正報告書を提出いたします。

なお、四半期連結財務諸表の記載内容にかかる訂正箇所につきましては、XBRLの修正を行いましたので、あわせて修正後のXBRL形式のデータ一式（表示情報ファイル含む）を関連書類として提出いたします。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

3 財政状態及び経営成績の分析

第5 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

3【訂正箇所】

訂正箇所は____線で示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第67期 第1四半期連結 累計(会計)期間	第66期
会計期間	自平成20年4月1日 至平成20年6月30日	自平成19年4月1日 至平成20年3月31日
売上高(千円)	3,007,031	12,304,609
経常利益(千円)	82,018	991,457
四半期(当期)純利益(千円)	58,969	1,101,292
純資産額(千円)	5,379,728	5,623,699
総資産額(千円)	9,854,949	9,939,249
1株当たり純資産額(円)	57.65	60.27
1株当たり四半期(当期)純利益金額(円)	0.63	11.80
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額(円)	—	—
自己資本比率(%)	54.59	56.58
営業活動によるキャッシュ・フロー(千円)	<u>△596,078</u>	747,015
投資活動によるキャッシュ・フロー(千円)	<u>△370,643</u>	524,983
財務活動によるキャッシュ・フロー(千円)	△373	△674,464
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高(千円)	3,525,965	4,517,162
従業員数(人)	743	789

(注) <省略>

(訂正後)

回次	第67期 第1四半期連結 累計(会計)期間	第66期
会計期間	自平成20年4月1日 至平成20年6月30日	自平成19年4月1日 至平成20年3月31日
売上高(千円)	3,007,031	12,304,609
経常利益(千円)	82,018	991,457
四半期(当期)純利益(千円)	58,969	1,101,292
純資産額(千円)	5,379,728	5,623,699
総資産額(千円)	9,854,949	9,939,249
1株当たり純資産額(円)	57.65	60.27
1株当たり四半期(当期)純利益金額(円)	0.63	11.80
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額(円)	—	—
自己資本比率(%)	54.59	56.58
営業活動によるキャッシュ・フロー(千円)	<u>△108,547</u>	747,015
投資活動によるキャッシュ・フロー(千円)	<u>△858,174</u>	524,983
財務活動によるキャッシュ・フロー(千円)	△373	△674,464
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高(千円)	3,525,965	4,517,162
従業員数(人)	743	789

(注) <省略>

第2【事業の状況】

3【財政状態及び経営成績の分析】

(2) キャッシュ・フロー

(訂正前)

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金等価物（以下「資金」という。）は35億25百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億91百万円減少しました。

当四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、5億96百万円の減少となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益82百万円、減価償却費49百万円、仕入債務の増加1億44百万円があったものの、売上債権の増加3億73百万円及び搬送システム事業買収を主とするたな卸資産の増加5億67百万円等の資金減少要因があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、3億70百万円の減少となりました。これは主として、搬送システム事業の買収に伴う有形固定資産の取得による支出1億5百万円、同じく無形固定資産の取得による支出2億23百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローについては、重要な増減はありません。

(訂正後)

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は35億25百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億91百万円減少しました。

当四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、1億8百万円の減少となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益82百万円、減価償却費49百万円、仕入債務の増加1億44百万円があったものの、売上債権の増加3億73百万円等の資金減少要因があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、8億58百万円の減少となりました。これは主として、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出7億93百万円があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローについては、重要な増減はありません。

第5【経理の状況】

1【四半期連結財務諸表】

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	82,062
減価償却費	49,686
のれん償却額	10,956
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,441
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,162
退職給付引当金の増減額(△は減少)	17,859
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,630
受取利息及び受取配当金	△2,205
為替差損益(△は益)	15,233
支払利息	13,669
売上債権の増減額(△は増加)	△373,164
たな卸資産の増減額(△は増加)	△567,182
仕入債務の増減額(△は減少)	144,135
その他	22,980
小計	△586,058
利息及び配当金の受取額	2,190
利息の支払額	△6,399
法人税等の支払額	△5,810
営業活動によるキャッシュ・フロー	△596,078
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△30,000
有形固定資産の取得による支出	△105,227
無形固定資産の取得による支出	△223,324
投資有価証券の取得による支出	△10,000
その他	△2,091
投資活動によるキャッシュ・フロー	△370,643
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	△373
財務活動によるキャッシュ・フロー	△373
現金及び現金同等物に係る換算差額	△24,101
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△991,197
現金及び現金同等物の期首残高	4,517,162
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 3,525,965

(訂正後)

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間
 (自 平成20年4月1日
 至 平成20年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益	82,062
減価償却費	49,686
のれん償却額	10,956
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,441
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,162
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	17,859
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1,630
受取利息及び受取配当金	△2,205
為替差損益 (△は益)	15,233
支払利息	13,669
売上債権の増減額 (△は増加)	△373,164
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△62,651
仕入債務の増減額 (△は減少)	144,135
その他	5,980

小計 △98,527

利息及び配当金の受取額 2,190

利息の支払額 △6,399

法人税等の支払額 △5,810

営業活動によるキャッシュ・フロー △108,547

投資活動によるキャッシュ・フロー

定期預金の預入による支出 △30,000

有形固定資産の取得による支出 △23,083

投資有価証券の取得による支出 △10,000

連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 △793,000

その他 △2,091

投資活動によるキャッシュ・フロー △858,174

財務活動によるキャッシュ・フロー

自己株式の取得による支出 △373

財務活動によるキャッシュ・フロー △373

現金及び現金同等物に係る換算差額 △24,101

現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) △991,197

現金及び現金同等物の期首残高 4,517,162

現金及び現金同等物の四半期末残高 ※ 3,525,965